

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 06/06/2023
14.0	11/22/2023	10672619-00010	初回作成日: 03/16/2010

---

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : マルチコート PRO ベージュ 300ML

製品コード : 08901006

## 供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : Wuerth Japan Co., Ltd.  
MT Building住所 : 33 Sanmaicho, Kanagawa-ku  
Yokohama, Kanagawa 221-0862

電話番号 : 045-488-4186

電子メールアドレス : prodsafe@wuerth.com

緊急連絡電話番号 : 045-534-4940

## 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 接着剤  
シーラント

使用上の制限 : 非該当

## 2. 危険有害性の要約

## 化学品の GHS 分類

引火性液体 : 区分 4

呼吸器感作性 : 区分 1

発がん性 (吸入) : 区分 2

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 区分 2 (中枢神経系)

水生環境有害性 短期 (急性) : 区分 3

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

## GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル

:



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: H227 可燃性液体。  
H334 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。  
H351 吸入すると発がんのおそれの疑い。  
H373 長期にわたる、又は反復ばく露により臓器（中枢神経系）の障害のおそれ。  
H402 水生生物に有害。

注意書き

:

**安全対策:**

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。  
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。  
P260 蒸気を吸入しないこと。  
P273 環境への放出を避けること。  
P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。  
P284 換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

**応急措置:**

P304 + P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。  
P342 + P311 呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。

**保管:**

P405 施錠して保管すること。

**廃棄:**

P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

## GHS 分類に該当しない他の危険有害性

重要な徴候及び想定される非常事態の概要 : 過度の曝露は、既存の喘息と他の呼吸障害（例えば気腫、気管支炎、反応気道機能不全症候群）を悪化させる可能性があります。  
蒸気は空気と爆発性混合物を形成することがある。

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

## 成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	官報公示整理番号
石灰石	1317-65-3	>= 20 - < 30	1-122
ポリ塩化ビニル	9002-86-2	> 0 - < 10	6-66
メチレン-ビス-4, 1-(N-フェニレン-N'-尿素ブチル)	77703-56-1	>= 2.5 - < 10	7-885, 7-885
二酸化チタン: [空気力学的に直径が 10 μm 以下の粒子を 1%以上含む粉末状]	13463-67-7	> 0 - < 10	1-558, 5-5225
キシレン	1330-20-7	2	3-3, 3-60
水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族 (2-25%)	64742-82-1	> 0 - < 10	9-1689
4, 4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート	101-68-8	> 0 - < 10	4-118
M-トリリデンジイソシアネート	26471-62-5	>= 0.0025 - < 0.025	3-2214

## 4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 事故の場合や、気分がすぐれないときは直ちに医者診察を受ける。  
症状が長引く場合、または疑問がある場合は、医師の指示を受ける。
- 吸入した場合 : 吸い込んだ場合、新鮮な空気のところへ移動する。  
呼吸していない場合には、人工呼吸を施す。  
呼吸が困難な場合には酸素吸入を行う。  
医療処置を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 接触した場合、直ちに皮膚を多量の水で洗い流す。  
汚染した衣服および靴を脱ぐ。  
医療処置を受ける。  
再使用前に衣服を洗う。  
靴を再使用する前に完全に洗う。
- 眼に入った場合 : 予防措置として、水で眼を洗浄する。

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

---

- 刺激があり継続する場合には医療機関で診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 飲み込んだ場合、無理に吐かせない。  
医療処置を受ける。  
水で口をよくすすぐ。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。  
吸入すると発がんのおそれの疑い。  
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。  
呼吸器症状（肺水腫を含む）は、遅延するかもしれません。  
過度の曝露は、既存の喘息と他の呼吸障害（例えば気腫、気管支炎、反応気道機能不全症候群）を悪化させる可能性があります。
- 応急措置をする者の保護 : 救命救急要員は自らの安全に注意を払い、推奨されている保護衣を使用すること。曝露の可能性がある場合は、項目 8 の適切な個人保護具を参照のこと（項目 8 を参照）。
- 医師に対する特別な注意事項 : 支持療法および対症療法を受けること。
- 

## 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 耐アルコール泡消火剤  
二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)  
粉末消火剤  
大型の火事での水の散布
- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水
- 特有の危険有害性 : 棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので、行ってはならない。  
かなりの距離にわたり逆火が考えられる。  
蒸気は空気と混合して爆発性になることがある。  
燃焼生成物への曝露は健康に害を及ぼす場合がある。  
蒸気圧が高いため温度が上昇すると容器が破裂する危険がある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物  
金属酸化物  
窒素酸化物 (NO<sub>x</sub>)  
塩素化合物
- 特有の消火方法 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。  
未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。  
安全であれば未損傷コンテナを火災領域から離す。
-

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 06/06/2023
14.0	11/22/2023	10672619-00010	初回作成日: 03/16/2010

区域から退避させること。

消火を行う者の保護 : 火災時には、自給式呼吸器を着用する。  
保護具を使用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 付近の発火源となるものを取り除く。  
保護具を使用する。  
安全な取り扱いのアドバイス（項目 7 を参照）や、個人保護具の推奨事項に準拠（項目 8 を参照）。

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。  
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。  
広範囲に広まるのを防ぐ（封じ込めまたはオイルバリアなどによる）。  
汚染された洗浄水を保管し、処分する。  
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 防爆用工具を使用しなければならない。  
不活性な吸収材で吸収させる。  
ガス／蒸気／ミストを水スプレージェットで抑える（除去する）。  
多量にこぼれた場合、防液堤を築く等の適切な封じ込め手段を講じて、広がらないようにすること。防液堤に使用した資材をポンプで吸い上げることができる場合には、回収した物質を適切な容器内に保管する。  
漏洩物質を適切な吸収剤で除去すること。  
約一時間後、排気用コンテナに移動させ、二酸化炭素が発生しますので、密封しないでください。  
本製品を放出、廃棄する際には、各地方自治体および国の規則に従って処理すること。その放出に使用された物質についても同様である。どの規則が適用されるかを確認する必要がある。  
本 SDS の項目 13 および 15 において、地方自治体および国の法規制の記載あり。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : ばく露防止及び保護措置の項の設備対策を参照。

局所排気，全体換気 : 十分な換気ができない場合は、局所排気装置を使用してください。

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

---

- 安全取扱注意事項** : 皮膚や衣服に付けない。  
蒸気を吸入しないこと。  
飲み込まない。  
眼との接触を避ける。  
取扱い後は皮膚をよく洗うこと。  
職場曝露調査の結果に基づき、産業性の衛生および安全性の実行規定に従い取り扱うこと  
容器を密閉しておくこと。  
水に近づけないようにする。  
防湿する。  
すでに反応が出ている人、および喘息、アレルギー、慢性または再発性呼吸器疾患にかかりやすい人は、呼吸器刺激物または感作物質の使用について医師に診断を受ける必要があります。  
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。  
静電気放電に対して予防処置手段をとること。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
漏れや廃棄物を防止し、環境への放出を最小限にするよう注意する。
- 接触回避** : 酸化剤  
酸類  
塩基類  
水  
アルコール類  
アミン  
アンモニア  
アルミニウム  
亜鉛  
真鍮  
錫  
銅  
メッキした金属  
湿った空気
- 衛生対策** : 通常の使用中に化学物質へのばく露の可能性がある場合は、作業場所の近くにアイフラッシングシステムおよび安全シャワーを設置してください。  
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。  
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。  
汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。
- 保管**  
安全な保管条件 : 適切なラベルのついた容器に入れておく。

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

施錠して保管すること。  
防湿する。  
涼しい、換気の良い場所で保管する。  
各国の規定に従って保管する。  
熱や発火源から遠ざける。

混触禁止物質 : 次の製品種類といっしょに保管しない:  
酸化性固体  
酸化性液体

安全な容器包装材料 : 適さない材質: 知見なし。

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 基準濃度 / 許容濃度	出典
石灰石	1317-65-3	OEL-M (吸入性粉じん)	2 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 (許容濃度)
		OEL-M (総粉じん)	8 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 (許容濃度)
ポリ塩化ビニル	9002-86-2	TWA (呼吸濃度)	1 mg/m <sup>3</sup>	ACGIH
二酸化チタン: [空気力学的に直径が 10 μm 以下の粒子を 1% 以上含む粉末状]	13463-67-7	OEL-M (吸入性粉塵)	1.5 mg/m <sup>3</sup> (チタン)	日本産業衛生学会 (許容濃度)
		詳細情報: 発がん物質, 「第 2 群 B」に分類される物質は, 証拠が比較的十分でない物質, すなわち, 疫学研究からの証拠が限定的であり, 動物実験からの証拠が十分でない。または, 疫学研究からの証拠はないが, 動物実験からの証拠が十分である。		
		OEL-M (総粉塵)	2 mg/m <sup>3</sup> (チタン)	日本産業衛生学会 (許容濃度)
		詳細情報: 発がん物質, 「第 2 群 B」に分類される物質は, 証拠が比較的十分でない物質, すなわち, 疫学研究からの証拠が限定的であり, 動物実験からの証拠が十分でない。または, 疫学研究からの証拠はないが, 動物実験からの証拠が十分である。		
		TWA (呼吸濃度)	2.5 mg/m <sup>3</sup> (二酸化チタン)	ACGIH
キシレン	1330-20-7	ACL	50 ppm	安衛法 (管理濃度)
		OEL-M	50 ppm	日本産業衛生

マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 14.0      改訂日: 11/22/2023      整理番号: 10672619-00010      前回改訂日: 06/06/2023  
 初回作成日: 03/16/2010

			217 mg/m <sup>3</sup>	学会（許容濃度）
	詳細情報: 第3群: ヒトに対する生殖毒性の疑いがある物質			
		TWA	20 ppm	ACGIH
4,4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート	101-68-8	OEL-M	0.05 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会（許容濃度）
	詳細情報: 気道感作性物質, 第1群 人間に対して明らかに感作性がある物質.			
		TWA	0.005 ppm	ACGIH
M-トリリデンジイソシアネート	26471-62-5	ACL	0.005 ppm	安衛法（管理濃度）
		OEL-M	0.005 ppm 0.035 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会（許容濃度）
	詳細情報: 気道感作性物質, 第1群 人間に対して明らかに感作性がある物質., 皮膚感作性物質, 第2群 人間に対しておそらく感作性があると考えられる物質., 発がん物質, 「第2群B」に分類される物質は, 証拠が比較的十分でない物質, すなわち, 疫学研究からの証拠が限定的であり, 動物実験からの証拠が十分でない. または, 疫学研究からの証拠はないが, 動物実験からの証拠が十分である.			
		OEL-C	0.02 ppm 0.14 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会（許容濃度）
	詳細情報: 気道感作性物質, 第1群 人間に対して明らかに感作性がある物質., 皮膚感作性物質, 第2群 人間に対しておそらく感作性があると考えられる物質., 発がん物質, 「第2群B」に分類される物質は, 証拠が比較的十分でない物質, すなわち, 疫学研究からの証拠が限定的であり, 動物実験からの証拠が十分でない. または, 疫学研究からの証拠はないが, 動物実験からの証拠が十分である.			
		TWA (吸入濃度および蒸気)	0.001 ppm	ACGIH
		STEL (吸入濃度および蒸気)	0.005 ppm	ACGIH

生物学的職業暴露限度

成分	CAS 番号	対象物質	生物学的試料	試料採取時期	許容濃度	出典
キシレン	1330-20-7	総メチル馬尿酸 (o-,	尿	週の後半の作業終	800 mg/l	日本産業衛生学会



## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 14.0 改訂日: 11/22/2023 整理番号: 10672619-00010 前回改訂日: 06/06/2023 初回作成日: 03/16/2010

		m-, p-三異性体の総和)		了時		
		メチル馬尿酸	尿	シフト終了時(暴露停止後できるだけ早く)	1.5 g/g クレアチニン	ACGIH BEI
M-トリリデンジイソシアネート	26471-62-5	トルエン・ジアミン	尿	作業終了時	5 µg/g-Cr	ACGIH BEI

**設備対策** : 処理により危険有害化合物が発生することがある(項目 10 を参照)。  
特に、閉所では十分な換気の確保が必要。  
作業場における曝露濃度を最低限に抑えること。

**保護具**

**呼吸用保護具** : 適切な局所排気装置が利用できない場合、またはばく露評価で推奨ガイドラインの範囲外のばく露が示された場合は、呼吸保護器具を使用しましょう。

フィルタータイプ : 微粒子用と有機蒸気用の複合タイプ

**手の保護具**

材質 : バイトン®  
破過時間 : > 30 min  
手袋の厚さ : 0.4 mm

**備考** : 危険物質の濃度や量により、作業場に合った化学物質防護手袋を選ぶこと。特殊作業に使用する上記の手袋の耐化学物質性を手袋の製造元に問い合わせることを推奨する。休憩前や終業時には手を洗う。

**眼の保護具** : 次の個人保護具を着用する :  
保護眼鏡

**皮膚及び身体の保護具** : 化学的耐性データおよび局所における曝露可能性の評価に基づいて適切な保護衣を選択すること。  
次の個人保護具を着用する :  
爆発性雰囲気または引火の危険性があることが評価で示された場合は、難燃性帯電防止保護服を使用してください。  
不浸透性の保護衣(手袋、前掛け、長靴など)を使用することで皮膚への接触を避ける。

## 9. 物理的及び化学的性質

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 06/06/2023
14.0	11/22/2023	10672619-00010	初回作成日: 03/16/2010

---

物理状態 : ペースト

色 : ベージュ

臭い : 特徴的

臭いのしきい(閾)値 : データなし

融点/凝固点 : データなし

沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし

可燃性(固体、気体) : 非該当

可燃性(液体) : 発火性(引火点参照)

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界  
爆発範囲の上限/可燃上限 : データなし  
値

爆発範囲の下限/可燃下限 : データなし  
値

引火点 : 76 ° C

分解温度 : データなし

pH : 物質/混合物は(水に対して)不溶性です

蒸発速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度  
動粘度(動粘性率) : > 20.5 mm<sup>2</sup>/s (40 ° C)

溶解度  
水溶性 : 不溶

n-オクタノール/水分配係数 : 非該当  
(log 値)

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 06/06/2023
14.0	11/22/2023	10672619-00010	初回作成日: 03/16/2010

蒸気圧 : データなし

密度及び／又は相対密度  
密度 : 約 1.26 g/cm<sup>3</sup> (20 ° C)

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : 非爆発性

酸化特性 : 本製品は酸化性物質としては分類されない。

粒子特性  
粒子サイズ : 非該当

## 10. 安定性及び反応性

反応性 : 反応性危険としては分類されない。

化学的安定性 : 指示通りに使用される限り安定。注意事項に従い、非適合性材料や条件を回避すること。  
高温での二酸化炭素の反応による重合。

危険有害反応可能性 : 可燃性液体。  
蒸気は空気と爆発性混合物を形成することがある。  
イソシアネートは数多くの物質と反応を起こし、反応率は温度および接触領域によって増加します。これらの反応は時に激しくなることもあります。反応はイソシアネートの攪拌やほかの物質との混合で増加します。  
酸、アミノ酸およびアルコールとの発熱反応  
水との反応は炭酸ガスおよび熱を発生します  
イソシアネートは水に溶けず、底に沈みます。しかし表面での反応はゆっくり進みます。反応は二酸化炭素ガスと固体のポリウレタ層を形成します。  
水分又は湿気との接触により有害な分解生成物が生成される。

避けるべき条件 : 湿気への暴露。  
熱、炎、火花。

混触危険物質 : 酸化剤  
酸類  
塩基類  
水  
アルコール類  
アミン

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 06/06/2023
14.0	11/22/2023	10672619-00010	初回作成日: 03/16/2010

アンモニア  
アルミニウム  
亜鉛  
真鍮  
錫  
銅  
メッキした金属  
湿った空気

危険有害な分解生成物 : 危険有害な分解生成物は知られていない。

## 11. 有害性情報

可能性のある暴露経路の情報 : 吸入  
皮膚接触  
摂取  
眼に入った場合

### 急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

### 成分:

#### 石灰石:

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 420  
アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無い。  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 3 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: OECD 試験ガイドライン 403  
アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 402  
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

メチレン-ビス-4,1-(N-フェニレン-N'-尿素ブチル):

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

---

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 401  
アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無い。

急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 402  
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

**二酸化チタン; [空気力学的に直径が 10 μm 以下の粒子を 1%以上含む粉末状]:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 6.82 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。

**キシレン:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 3,523 mg/kg  
方法: 指令 67/548/EEC, Annex V, B. 1.

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): 27.571 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 蒸気

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 4,200 mg/kg

**水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族 (2-25%):**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 15,000 mg/kg

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 13.1 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 蒸気

急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 3,400 mg/kg

**4,4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg  
アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無い。  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 06/06/2023
14.0	11/22/2023	10672619-00010	初回作成日: 03/16/2010

---

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 2.24 mg/l  
曝露時間: 1 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: OECD 試験ガイドライン 403

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 5,000 mg/kg  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**M-トリリデンジイソシアネート:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット, メス): 4,130 mg/kg

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): 0.48 mg/l  
曝露時間: 1 h  
試験環境: 蒸気

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 9,400 mg/kg

**皮膚腐食性/刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****石灰石:**

種 : ウサギ  
方法 : OECD 試験ガイドライン 404  
結果 : 皮膚刺激なし  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**メチレン-ビス-4,1-(N-フェニレン-N'-尿素ブチル):**

種 : ウサギ  
方法 : OECD 試験ガイドライン 404  
結果 : 皮膚刺激なし

**二酸化チタン; [空気力学的に直径が 10 μm 以下の粒子を 1%以上含む粉末状]:**

種 : ウサギ  
結果 : 皮膚刺激なし

**キシレン:**

種 : ウサギ  
結果 : 皮膚刺激性

**水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族 (2-25%):**

種 : ウサギ

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 06/06/2023
14.0	11/22/2023	10672619-00010	初回作成日: 03/16/2010

---

方法 : OECD 試験ガイドライン 404  
結果 : 皮膚刺激なし

アセスメント : 繰り返し曝露すると、皮膚乾燥またはひび割れの発生可能性。

**4,4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート:**

種 : ウサギ  
方法 : OECD 試験ガイドライン 404  
結果 : 皮膚刺激性  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**M-トリリデンジイソシアネート:**

種 : ウサギ  
方法 : OECD 試験ガイドライン 404  
結果 : 皮膚刺激性

**眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****石灰石:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激なし  
方法 : OECD 試験ガイドライン 405  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**メチレン-ビス-4,1-(N-フェニレン-N'-尿素ブチル):**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激なし  
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

**二酸化チタン; [空気力学的に直径が 10 μm 以下の粒子を 1%以上含む粉末状]:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激なし

**キシレン:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激、21 日以内に回復

**水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族 (2-25%):**

種 : ウサギ

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

---

結果 : 眼への刺激なし  
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

**4,4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート:**

結果 : 眼への刺激、7日以内に回復  
備考 : 国または地域の規制に基づいています。

**M-トリリデンジイソシアネート:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激、21日以内に回復

**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**呼吸器感作性**

吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。

**成分:****石灰石:**

試験タイプ : 局所リンパ節増殖試験 (LLNA)  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : マウス  
方法 : OECD 試験ガイドライン 429  
結果 : 陰性  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**メチレン-ビス-4,1-(N-フェニレン-N'-尿素ブチル):**

試験タイプ : マキシマイゼーション試験  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
方法 : OECD 試験ガイドライン 406  
結果 : 陰性

**二酸化チタン: [空気力学的に直径が 10 µm 以下の粒子を 1%以上含む粉末状]:**

試験タイプ : 局所リンパ節増殖試験 (LLNA)  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : マウス  
結果 : 陰性

**キシレン:**

試験タイプ : 局所リンパ節増殖試験 (LLNA)



## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

---

暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : マウス  
結果 : 陰性

**水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族 (2-25%):**

試験タイプ : マキシマイゼーション試験  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
方法 : OECD 試験ガイドライン 406  
結果 : 陰性

**4,4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート:**

試験タイプ : ビューラー法  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
結果 : 陽性

アセスメント : ヒトへの皮膚感作性の兆候または証拠があり。

暴露の主経路 : 吸入  
種 : ラット  
結果 : 陽性  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

アセスメント : 動物実験によると人間に呼吸器系過敏性が発現する可能性がある。

**M-トリリデンジイソシアネート:**

試験タイプ : 局所リンパ節増殖試験 (LLNA)  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : マウス  
結果 : 陽性

アセスメント : ヒトへの皮膚感作性の兆候または証拠があり。

暴露の主経路 : 吸入(蒸気)  
種 : モルモット  
結果 : 陽性

アセスメント : 動物実験によると人間に呼吸器系過敏性が発現する可能性がある。

**生殖細胞変異原性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

---

**成分:****石灰石:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
方法: OECD 試験ガイドライン 471  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 473  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 476  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**メチレン-ビス-4,1-(N-フェニレン-N'-尿素ブチル):**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
方法: OECD 試験ガイドライン 471  
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 476  
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 473  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: ラット  
投与経路: 皮膚接触  
方法: OECD 試験ガイドライン 474  
結果: 陰性

**二酸化チタン; [空気力学的に直径が 10 μm 以下の粒子を 1%以上含む粉末状]:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vivo 小核試験  
種: マウス  
結果: 陰性

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 06/06/2023
14.0	11/22/2023	10672619-00010	初回作成日: 03/16/2010

---

**キシレン:**

- in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
結果: 陰性
- 試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
結果: 陰性
- 試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
結果: 陰性
- 試験タイプ: 哺乳動物細胞を用いる in vitro 姉妹染色分体交換試験  
結果: 陰性
- in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: げっ歯類優性致死試験 (胚細胞) (in vivo)  
種: マウス  
投与経路: 皮膚接触  
結果: 陰性

**水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族 (2-25%):**

- in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
結果: 陰性
- 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
結果: 陰性
- in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: マウス  
投与経路: 飲み込んだ場合  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**4,4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート:**

- in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
結果: 陰性
- in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: ラット  
投与経路: 吸入 (粉じん/ミスト/煙)  
方法: OECD 試験ガイドライン 474  
結果: 陰性

**M-トリリデンジイソシアネート:**

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

---

- in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
方法: OECD 試験ガイドライン 471  
結果: 陽性
- in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: ラット  
投与経路: 吸入(蒸気)  
結果: 陰性

**発がん性**

吸入すると発がんのおそれの疑い。

**成分:**

**二酸化チタン; [空気力学的に直径が 10 μm 以下の粒子を 1%以上含む粉末状]:**

- 種 : ラット  
投与経路 : 吸入(粉じん/ミスト/煙)  
曝露時間 : 2 年  
方法 : OECD 試験ガイドライン 453  
結果 : 陽性  
備考 : 作用機序はヒトでは関連がないと考えられる。

発がん性 - アセスメント : 動物実験において吸入による発がん性の限定的な証拠がある

**キシレン:**

- 種 : ラット  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 103 週  
結果 : 陰性

**水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族 (2-25%):**

- 種 : ラット  
投与経路 : 吸入(蒸気)  
曝露時間 : 105 週  
結果 : 陰性  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**4,4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート:**

- 種 : ラット  
投与経路 : 吸入(粉じん/ミスト/煙)  
曝露時間 : 2 年  
結果 : 陽性  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

---

発がん性 - アセスメント : 動物実験において発がん性の限定的な証拠がある

**M-トリリデンジイソシアネート:**

発がん性 - アセスメント : 動物実験において発がん性の限定的な証拠がある

**生殖毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****石灰石:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**メチレン-ビス-4,1-(N-フェニレン-N'-尿素ブチル):**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 一世代生殖毒性試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 415  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ウサギ  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 414  
結果: 陰性

**キシレン:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 一世代生殖毒性試験  
種: ラット

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 14.0 改訂日: 11/22/2023 整理番号: 10672619-00010 前回改訂日: 06/06/2023 初回作成日: 03/16/2010

---

投与経路: 吸入(蒸気)  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ラット  
投与経路: 吸入(蒸気)  
結果: 陰性

**水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族(2-25%):**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 一代生殖毒性試験  
種: ラット  
投与経路: 吸入(蒸気)  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ラット  
投与経路: 吸入(蒸気)  
結果: 陰性

**4,4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート:**

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ラット  
投与経路: 吸入(粉じん/ミスト/煙)  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**M-トリリデンジイソシアネート:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 二世世代生殖毒性試験  
種: ラット  
投与経路: 吸入(蒸気)  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精能力 / 初期胚発生  
種: ラット  
投与経路: 吸入(蒸気)  
結果: 陰性

**特定標的臓器毒性 (単回ばく露)**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

---

**成分:****キシレン:**

アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。

**水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族 (2-25%):**

アセスメント : 眠気又はめまいのおそれ。

**4,4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート:**

アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。

**M-トリリデンジイソシアネート:**

アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。

**特定標的臓器毒性 (反復ばく露)**

長期にわたる、又は反復ばく露により臓器 (中枢神経系) の障害のおそれ。

**成分:****キシレン:**

暴露の主経路 : 吸入 (蒸気)  
標的臓器 : 聴覚系統  
アセスメント : 濃度範囲>0.2~1 mg/l/6h/d では動物における重大な健康への悪影響が発生した。

**水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族 (2-25%):**

暴露の主経路 : 吸入  
標的臓器 : 中枢神経系  
アセスメント : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害。

**4,4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート:**

暴露の主経路 : 吸入 (粉じん/ミスト/煙)  
標的臓器 : 気道  
アセスメント : 濃度範囲>0.02~0.2 mg/l/6h/d では動物における重大な健康への悪影響が発生した。

**反復投与毒性****成分:****石灰石:**

種 : ラット  
NOAEL : > 300 mg/kg

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

---

投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 28 Days  
方法 : OECD 試験ガイドライン 422  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**メチレン-ビス-4,1-(N-フェニレン-N'-尿素ブチル):**

種 : ラット  
NOAEL :  $\geq 1,000$  mg/kg  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 28 Days  
方法 : OECD 試験ガイドライン 407

**二酸化チタン: [空気力学的に直径が  $10\mu\text{m}$  以下の粒子を 1%以上含む粉末状]:**

種 : ラット  
NOAEL : 24,000 mg/kg  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 28 Days

種 : ラット  
NOAEL :  $10\text{ mg/m}^3$   
投与経路 : 吸入(粉じん/ミスト/煙)  
曝露時間 : 2 年

**キシレン:**

種 : ラット  
LOAEL :  $> 0.2 - 1\text{ mg/l}$   
投与経路 : 吸入(蒸気)  
曝露時間 : 13 週  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

種 : ラット  
LOAEL : 150 mg/kg  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 90 Days

**水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族(2-25%):**

種 : ラット  
NOAEL : 1,056 mg/kg  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 90 Days

種 : ラット  
NOAEL : 3.950 mg/l  
LOAEL : 7.400 mg/l



## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 06/06/2023
14.0	11/22/2023	10672619-00010	初回作成日: 03/16/2010

---

投与経路 : 吸入  
曝露時間 : 90 Days

**4,4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート:**

種 : ラット  
NOAEL : 0,2 mg/m<sup>3</sup>  
LOAEL : 1 mg/m<sup>3</sup>  
投与経路 : 吸入(粉じん/ミスト/煙)  
曝露時間 : 2 年  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**M-トリリデンジイソシアネート:**

種 : ラット, メス  
LOAEL : 0.000362 mg/l  
投与経路 : 吸入(蒸気)  
曝露時間 : 113 週

**誤えん有害性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****キシレン:**

この物質または混合物は人が吸引すると毒性の危険があることが知られている。または、人による吸引毒性の危険を生じるものであると見なさなければならない。

**水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族(2-25%):**

この物質または混合物は人が吸引すると毒性の危険があることが知られている。または、人による吸引毒性の危険を生じるものであると見なさなければならない。

**人体に対する暴露体験****成分:****水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族(2-25%):**

吸入 : 症状: 中枢神経系への影響

---

**12. 環境影響情報****生態毒性****成分:****石灰石:**

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

---

魚毒性 : LL50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): > 100 mg/l  
曝露時間: 96 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 203  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : LL50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 100 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 202  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

藻類/水生生物に対する毒性 : EL50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 14 mg/l  
曝露時間: 72 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 201  
備考: 溶解度限界値における毒性無し  
類似する物質から得られたデータに基づく

EL10 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 14 mg/l  
曝露時間: 72 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 201  
備考: 溶解度限界値における毒性無し  
類似する物質から得られたデータに基づく

微生物に対する毒性 : EC50: > 100 mg/l  
曝露時間: 3 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 209  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**メチレン-ビス-4,1-(N-フェニレン-N'-尿素ブチル):**

魚毒性 : LC50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): > 250 mg/l  
曝露時間: 96 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 100 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : EL50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 100 mg/l  
曝露時間: 72 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

NOELR (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 100 mg/l

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

---

曝露時間: 72 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

微生物に対する毒性 : 最大無影響濃度 (活性汚泥): 100 mg/l  
曝露時間: 3 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 209

**二酸化チタン; [空気力学的に直径が 10 μm 以下の粒子を 1%以上含む粉末状]:**

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): > 100 mg/l  
曝露時間: 96 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 100 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Skeletonema costatum (海洋珪藻)): > 10,000 mg/l  
曝露時間: 72 h

微生物に対する毒性 : EC50: > 1,000 mg/l  
曝露時間: 3 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 209

**キシレン:**

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 13.5 mg/l  
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 1 - 10 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 24 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 202  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Skeletonema costatum (海洋珪藻)): 10 mg/l  
曝露時間: 72 h

魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): > 0.1 -  
< 1 mg/l  
曝露時間: 35 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 210  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EL10 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 1 - 10 mg/l  
に対する毒性 (慢性毒性) 曝露時間: 21 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 211  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

---

微生物に対する毒性 : 最大無影響濃度: > 100 mg/l  
曝露時間: 3 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 209  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族 (2-25%):**

魚毒性 : LL50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): > 10 - 30 mg/l  
曝露時間: 96 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EL50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 10 - 22 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : EL50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 4.1 mg/l  
曝露時間: 72 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

NOELR (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 0.76 mg/l  
曝露時間: 72 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.097 mg/l  
に対する毒性 (慢性毒性) 曝露時間: 21 d  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 211  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**4,4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート:**

魚毒性 : LC50 (Oryzias latipes (オレンジレッドカダヤシ)): > 3,000 mg/l  
曝露時間: 96 h  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 129.7 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 24 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 1,640 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 14.0 改訂日: 11/22/2023 整理番号: 10672619-00010 前回改訂日: 06/06/2023 初回作成日: 03/16/2010

---

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

最大無影響濃度 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 1,640 mg/l

曝露時間: 72 h

方法: OECD 試験ガイドライン 201

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 10 mg/l  
曝露時間: 21 d

方法: OECD 試験ガイドライン 211

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

微生物に対する毒性 : EC50: > 100 mg/l

曝露時間: 3 h

方法: OECD 試験ガイドライン 209

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**M-トリリデンジイソシアネート:**

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 133 mg/l

曝露時間: 96 h

方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性 : EC50 (Mysidopsis bahia (ミシドプシス・バヒア)): 18.3 mg/l  
曝露時間: 48 h

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Chlorella vulgaris (淡水藻)): 4,300 mg/l

曝露時間: 96 h

方法: OECD 試験ガイドライン 201

ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 1.1 mg/l  
曝露時間: 21 d

方法: OECD 試験ガイドライン 211

微生物に対する毒性 : EC50: > 100 mg/l

曝露時間: 3 h

方法: OECD 試験ガイドライン 209

**環境毒性アセスメント**

水生環境有害性 長期 (慢性)

: 長期継続的影響によって水生生物に有害。

備考: EU (欧州連合) 規則 1272/2008 附則 VI で規定の統一分類に基づく

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

---

**残留性・分解性****成分:****メチレン-ビス-4,1-(N-フェニレン-N'-尿素ブチル):**

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。  
生分解: 11 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD テスト ガイドライン 301B

**キシレン:**

生分解性 : 結果: 易分解性。  
生分解: > 70 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 301F  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族 (2-25%):**

生分解性 : 結果: 易分解性。  
生分解: 75.9 %  
曝露時間: 31 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 301F  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**4,4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート:**

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。  
生分解: 0 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 302  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**M-トリリデンジイソシアネート:**

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。  
生分解: 0 %  
曝露時間: 28 d

水中での安定性 : 分解半減期 (DT50): 30 s

**生体蓄積性****成分:****メチレン-ビス-4,1-(N-フェニレン-N'-尿素ブチル):**

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: 5.5

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 06/06/2023
14.0	11/22/2023	10672619-00010	初回作成日: 03/16/2010

(log 値) 方法: OECD 試験ガイドライン 107

**キシレン:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 3.16  
(log 値) 備考: 計算

**水酸化炭素, C9-C12, n-アルケン, イソアルケン, 環状, 芳香族 (2-25%):**

n-オクタノール／水分配係数 : Pow: > 4  
(log 値)

**4,4'-ジフェニルメタン・ジイソシアネート:**

生体蓄積性 : 種: Cyprinus carpio (コイ)  
生物濃縮因子 (BCF) : 200

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 4.51  
(log 値)

**M-トリリデンジイソシアネート:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 3.43  
(log 値)

**土壤中の移動性**

データなし

**オゾン層への有害性**

非該当

**他の有害影響**

データなし

**13. 廃棄上の注意****廃棄方法**

残余廃棄物 : 地方自治体の規制に従い処分する。  
廃棄物を下水へ排出してはならない。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた  
廃棄物処理業者に委託する。  
残留物の残る空の容器は危険な可能性があります。  
このような容器に圧力をかけたり、切ったり、はんだ付けし  
たり、ロウ付けしたり、ドリルで穴をあけたり、曲げたり、  
熱や炎、火花もしくはそのほかの可燃性物質にさらさないで  
ください。爆発や死傷事故を引き起こす可能性があります。

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 06/06/2023
14.0	11/22/2023	10672619-00010	初回作成日: 03/16/2010

特に指定が無い場合、未使用品として廃棄する。

**14. 輸送上の注意****国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

国連番号	: 非該当
国連輸送名 (Proper shipping name)	: 非該当
国連分類 (Class)	: 非該当
副次危険性 (Subsidiary risk)	: 非該当
容器等級 (Packing group)	: 非該当
ラベル (Labels)	: 非該当

**航空輸送 (IATA-DGR)**

UN/ID 番号 (UN/ID number)	: 非該当
国連輸送名 (Proper shipping name)	: 非該当
国連分類 (Class)	: 非該当
副次危険性 (Subsidiary risk)	: 非該当
容器等級 (Packing group)	: 非該当
ラベル (Labels)	: 非該当
梱包指示 (貨物機) (Packing instruction (cargo aircraft))	: 非該当
梱包指示 (旅客機) (Packing instruction (passenger aircraft))	: 非該当

**海上輸送 (IMDG-Code)**

国連番号	: 非該当
国連輸送名	: 非該当
国連分類	: 非該当
副次危険性	: 非該当
容器等級	: 非該当
ラベル	: 非該当
EmS コード	: 非該当
海洋汚染物質 (該当・非該当)	: 非該当

**MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)**  
供給された状態の製品には非該当。

**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

**特別の安全対策**

非該当



## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

緊急時応急措置指針番号 : 128

## 15. 適用法令

## 関連法規

## 消防法

第四類, 第三石油類, 非水溶性液体, (2000 リットル), 危険等級 III

## 化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
キシレン	125
メチレンビス (4, 1-フェニレン) =ジイソシアネート	74
1, 3-ジイソシアナト (メチル) ベンゼン	129

## 労働安全衛生法

## 製造等が禁止される有害物

非該当

## 製造の許可を受けるべき有害物

非該当

## 健康障害防止指針公表物質

非該当

## 変異原性の認められた化学物質 (既存化学物質)

非該当

## 変異原性の認められた化学物質 (新規届出化学物質)

非該当

## 名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2 (施行令別表第 9)

化学名	含有量 (%)	備考
クロロエテン重合体	>0 - <10	2025 年 4 月 1 日以降
酸化チタン (IV)	>0 - <10	-
キシレン	>0 - <10	-
石油ナフサ	>0 - <10	-
メチレンビス (4, 1-フェニレン) = ジイソシアネート	>0 - <10	-

## 名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条 (施行令第 18 条)

化学名	備考
-----	----

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 06/06/2023  
14.0 11/22/2023 10672619-00010 初回作成日: 03/16/2010

クロロエテン重合物	2025年4月1日以降
酸化チタン (IV)	-
キシレン	-
石油ナフサ	-

## がん原性物質 (労働安全衛生規則第 577 条の 2)

|| 非該当

## 特定化学物質障害予防規則

非該当

## 鉛中毒予防規則

非該当

## 四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

## 有機溶剤中毒予防規則

非該当

## 労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)

非該当

## 毒物及び劇物取締法

非該当

## 化学物質排出把握管理促進法

## || 第一種指定化学物質

化学名	管理番号	含有量 (%)
キシレン	80	2.0

## 高圧ガス保安法

非該当

## 火薬類取締法

非該当

## 船舶安全法

危険物として規制されていない

## 航空法

危険物として規制されていない

## 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質(X 類)

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 06/06/2023
14.0	11/22/2023	10672619-00010	初回作成日: 03/16/2010

**麻薬及び向精神薬取締法**

麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）  
非該当  
特定麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）  
非該当

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**16. その他の情報****詳細情報**

引用文献 : 自社技術データ、原材料 SDS に基づくデータ、OECD eChem  
ポータルおよび欧州化学物質局 <http://echa.europa.eu/>の  
検索結果

以前バージョンから変更された項目は本文書では 2 本線で強調表示されています。

日付フォーマット : 年/月/日

**その他の略語の全文**

ACGIH : 米国。ACGIH 限界閾値 (TLV)  
ACGIH BEI : ACGIH - 生物学的暴露指標 (BEI)  
安衛法 (管理濃度) : 作業環境評価基準、健康障害防止指針  
日本産業衛生学会 : 許容濃度等の勧告 - II. 生物学的許容値  
日本産業衛生学会 (許容濃度) : 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告 -I. 化学物質の許容濃度  
ACGIH / TWA : 8 時間、時間加重平均  
ACGIH / STEL : 短時間暴露限界  
安衛法 (管理濃度) / ACL : 管理濃度、基準濃度  
日本産業衛生学会 (許容濃度) / OEL-M : 許容濃度  
日本産業衛生学会 (許容濃度) / OEL-C : 最大許容濃度

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法

## マルチコート PRO ベージュ 300ML

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 06/06/2023
14.0	11/22/2023	10672619-00010	初回作成日: 03/16/2010

---

(日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

この安全データシート(以下「SDS」という)で提供する情報(以下「本情報」という)は、本書作成時点において、弊社の最善の知識、情報、及び信念のもとで正確であると判断したものです。本情報は、製品の安全な取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄及び漏洩に関するガイダンスとしてのみ作成されており、いかなる保証又は品質規格をなすものではありません。本情報は、SDSの頭書に示されている特定された製品に関するものであり、当該本製品が他の製品と組み合わせ、又はプロセス中で使用される場合、本文中に言及がない限り、有効にはならない可能性があります。本製品の使用者各位においては、本情報及び推奨事項を適用する場合に、使用者各位の最終製品における本製品の適切な評価を含めて、使用者各位の意図する方法での特定の状況における本製品の取扱い、使用、処理、及び保管について、確認願います。

JP / JA